

国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

ロータリーで良いことをしよう

高田ロータリー
今年のスローガン

変化を楽しもう



ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021年度

国際ロータリー会長 **ホルガー・クナーク**
2560地区ガバナー **佐藤 真**
高田ロータリー会長 **大島 誠**
幹事 **伴 長門**

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号
TEL (025)526-3288 FAX (025)526-3534
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025)526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員会：
齋藤 尚明・飯塚 宏佳・佐藤 信・齋藤 俊幸

第40回例会 6月11日(金)

No.38

会長挨拶 ●大島 誠

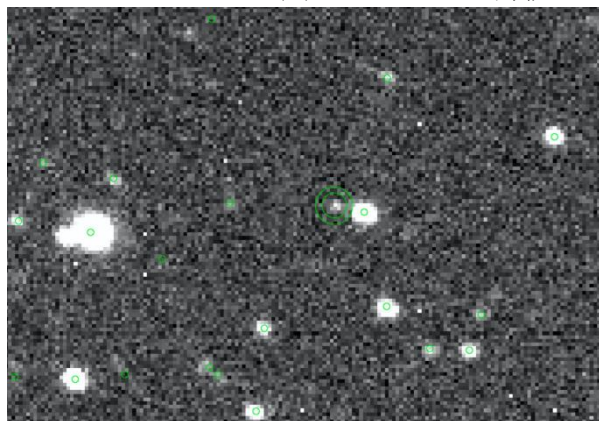


皆さんこんにちは。お元気でお過ごしですか？

コロナ、コロナで何とも気持ちが沈みがちな中 6月9日付けの上越タイムスの1面で、旧清里村の櫛池隕石落下100年記念事業として、昨年秋 IAU（国際天文学連合）に対して、小惑星1982 KX1に「Kushiike」と命名する申請をしたところ、今年の5月14日にIAUのHPに命名されたことが掲載されたと報道されました。

明るさは18.7等星と非常に暗く、星のふるさと館の65センチ望遠鏡では見る事が出来ず、写真は石垣島天文台の105センチ望遠鏡で撮影したものです。

小惑星の命名権は発見者に与えられますが、日本人が命名したものも多く、中には「王貞治」とか「坂本九」などの有名人の名前や「アンパンマン」とか「境保育園」など、ユニークな名前もあるようです。小惑星はスライドの様に、火星と木星の間にあるものが多く、およそ100万個あると言われています。その大きさはほとんどが直径100km以下で、最大の小惑星はセレスで910km、はやぶさで有名になったイトカワの直径はわずか313m、リュウグウは810mです。隕石の多くはこの小惑星が地球の大気圏内に入ってくるもので、年間数千個もあるようですが そのうち発見される隕石は10個程度だそうです。日本で



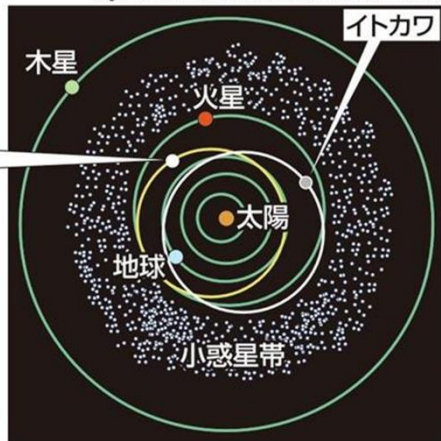
小惑星と太陽系



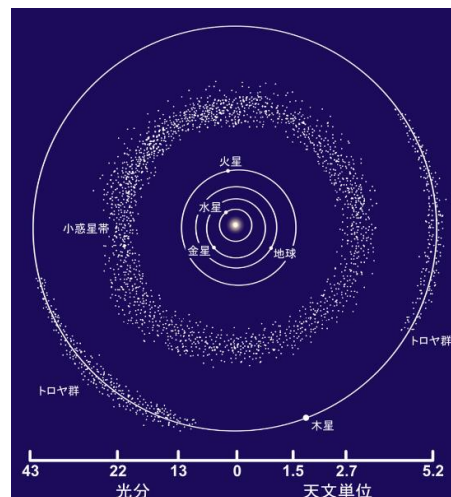
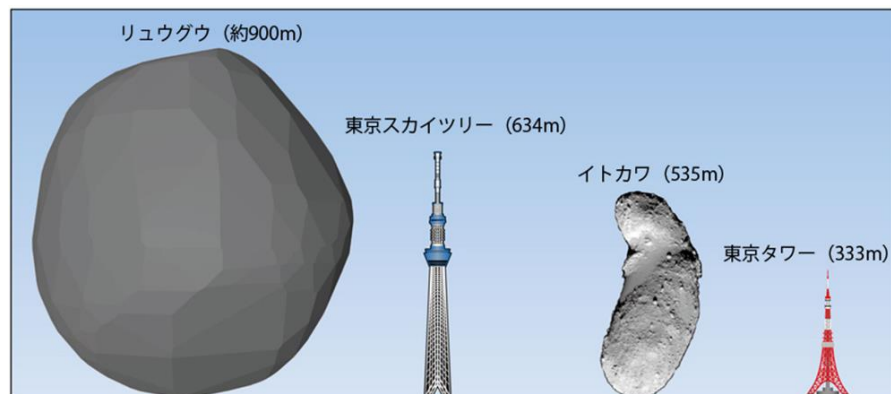
リュウグウ

- 直径約900m
- そろばんの玉のような形状
- 有機物や水を豊富に含むタイプ
- 地球からの距離は現在約3億km
- 地球に接近する軌道を周回

※JAXA、東京大などの資料を基に作成



発見された隕石は、これまで51個との事。その意味では楯池隕石は貴重な1個だという事になります。梅雨が明け 暑い夏が来ましたら 晴れた夜空を眺め 45億年とも46億年ともいわれる宇宙の悠久の歴史に思いをはせてみてはいかがでしょうか。コロナで右往左往する人間の存在が、いかに小さいか気づかされると思います。



出席報告

96.49%

メイクアップ

大谷光夫君・齋藤尚明君・山田 守君 (6/9 新井妙高 RC 佐藤明臣会員 RI 超我の奉仕賞 伝達式)



委員会報告

出席ニコニコBOX員会

高橋孫左衛門君 6月16日(水)午後9時よりBS・TBSの『美しい日本に出会う旅』-高原電車でゆく!初夏の新潟-という番組があります。妙高高原駅から直江津駅を通って筒石までの旅番組です。旅人は紫吹 淳さんです。当店も少し顔を出します。是非、ご覧ください。

高坂光一君 この度ご縁があり、6月10日に絵本「火の山みょうこう」の再販をさせていただくことになりました。意外に知らない妙高山の生い立ち、多くの皆様に読んでもらいたい

と思います。

高橋伸彰君 6月17日より本部へまいることになりました。ロータリーの皆様には大変お世話になりました。6月21日からは 第四北越店舗も新しいメンバーとなります。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

親睦委員会 6月の会員お誕生日 各お祝い



米山奨学委員会 寄付のお願い

会員インフォメーション



高橋伸彰君：退会の挨拶

高坂光一君：絵本「火の山みょうこう」のご案内
石倉 悟君：台湾よりコロナワクチン提供の御礼
高橋孫左衛門君：BS・TBS「美しい日本に出会う旅」のお知らせ 6/16 21:00～

幹事報告

配布物：週報No.37、クラブ協議会資料、ご寄付について、上越タイムス6月9日版

クラブ協議会

< 2020-2021 年度活動報告 ① >

クラブ協議会配付資料をご参照ください。

大島会長

1年間の振り返り

本年度は、COVID-19の蔓延が収束を見せない中、クラブ活動も大きな制限を受けましたが、「変化を楽しもう」をテーマに活動をして参りました。計画した事業が実行できない歯がゆさは有りましたが、伴幹事を始め各委員会の委員長、そして会員の皆様のご理解とご協力のもと、何とかゴールに到達が出来そうです。改めて心から感謝申し上げます。

以下に成果と課題をあげさせていただきます。

- ① 高田クラブのHPを改修し、高田RC・衛星クラブ・ローターアクトクラブの情報発信を一元化する環境を整えた。
- ② 高田クラブの週報をHP上にUPすることにより、アーカイブ機能を持つことが出来ると共に、週報作成費用の大幅な節約を実現できた。
- ③ ZOOMによる例会参加（衛星クラブ）、またWEBを使った遠隔地からの講師卓話を実現し、感染症等が蔓延した状況下での例会の在り方の提案が出来た。
- ④ 「分散例会」の開催により、ひとつの会場に大人数で集まる事が難しい環境での例会のひとつの開催方法を提案できた。（大変好評であった。）
- ⑤ 食事会場と例会場を別々に設ける事で、「弁当持ち帰り」ではない例会が可能であることの実証が出来た。
- ⑥ 年間を通じて懇親会が思うように開催できず、反省点として残る。コロナ下での懇親会の在り方について次年度以降の課題として頂きたい。
- ⑦ 月1回の衛星クラブとの合同例会は、お互いの交流が出来 大変よかったと思う。なお一層の交流の機会の創出を検討いただきたい。
- ⑧ 今後の高田クラブの運営を慮った時、年齢の若い会員の入会、転勤のない地元企業の会員の入会、女性会員の入会に力を注ぐことが必要と感じた。衛星クラブの存在意義を十分に活用すべきと思う。
- ⑨ 今後の継続的な国際奉仕活動の実施に向けて「国際奉仕会計」を設立する。
- ⑩ 最後に、ロータリー活動もWEB時代の到来となりました。会員の皆様のWEB環境の整備にも取り組む必要を感じます。

クラブ奉仕A 中田委員長

活動実績

1. 担当4委員会との合同委員会を年2回予定していましたが、6月に開催したのみで、12月開催予定であった2回目はコロナ対策のため開催できませんでした。
2. 情報発信については
大島年度と中田年度の予算でホームページを一新しました。広報・会報・雑誌委員会が中心となって親クラブ、衛星クラブ、ローターアクトクラブのFacebookをホームページ上に開設し、写真や動画を活用しての情報発信ができるプラットフォームを構築頂きました。
3. 会員増強について
高田さくらロータリー衛星クラブに入会頂き、後に親クラブに移籍いただく流れをつくる基礎を大谷パストガバナーと大島会長が中心となり実現いただきました。
4. 地区RLI推進委員会への参加
地区のロータリーリーダーシップ研究会に参加しました。ディスカッションリーダーについての現地研修会1回、リモートでの研修会に2回参加しました。

会員増強委員会 高坂委員長

・総論

現状純増2名（高田RC 2名、高田さくら衛星RC 0名）で掲げられた目標4名に達していません。残り僅かですが、皆様のご協力をお願いいたします。

・事業結果

担当例会を7月31日に春日部西RCから永田君を招き実施しました。
関連委員会との情報交換、新しい発掘はできませんでした。
職業分類表を利用し会員皆さんへの有効な情報発信をできませんでした。

会員選考委員会 佐藤委員長

今年度の新会員の皆さんは、転勤された会員の後任者、又衛星クラブからの転入の方々ですので、高田ロータリークラブとしては、大いに歓迎したい皆様です。

今後も新たに会員増強を目指すには、衛生クラブの拡大を図る事が、ロータリー活動、会員増強に大きな力となると思いますので、会員皆様の理解と協力をお願い致します。

衛星クラブ委員会 橋詰委員長

- ・本年度は、運営方針に掲げたように、衛星クラブの活動基盤を固める活動を重点としました。が、衛星クラブの完全な体制作りは道中場です。役員選出体制の確立によって、1歩踏み出しました。引き続き活動しながら、衛星クラブに合った（ロータリークラブ定款に則した）体制作りを行って行きます。また、特筆すべきは、記念すべき発会式を衛星クラブメンバー（チャーターメンバー）により挙行できた事です。メンバーの結果、自信に繋がりました。当委員会としてもサポートでき、責務を果たせました。
- ・事業計画における、親クラブとの合同例会は非常に意義あるものと考えます。より多くの衛星クラブメンバーにも参加して頂きたいと考えます。これにより、親クラブへのメンバー移項も実現されました。まさに目的とする所です。衛星クラブ員拡大の方策も、今後衛星クラブ、親クラブメンバー共々展開する必要が有ります。

クラブ奉仕B 高橋委員長

大島会長テーマ「変化を楽しもう」を目指して、「出席・ニコニコBOX」「プログラム」「親睦」「広報・会報・雑誌」各委員会とも頑張ってくださいありがとうございました。コロナ禍において、例会の中止・変更を余儀なくされるなか委員長を中心に、新たな例会・ロータリー活動を実践頂き、今後のロータリー活動のあり方を示して頂いたと思います。4委員会の協力・連携を図るため、7月17日に合同委員会を開催しました。下期は、コロナの影響で、残念ながら合同委員会を開催できませんでした。会員みなさまの、ご協力に感謝申し上げます。

出席ニコニコBOX委員会 吉田委員長

【活動報告：6/10 現在】

- 1.委員会 1回
- 2.例会開催状況 開催計画 42回
(通常 30回、親睦(食事会) 3回、移動 2回、時短 2回、休会 2回、未開催 3回)
- 3.出席状況 平均出席率 97.01% ・ 平均出席者 33.85人
- 4.ニコニコ実績 スマイル 169,200円 : オークション(中止) 0円(合計 169,200円)
- 5.その他 欠席者の対応が不十分であり、出席率の向上に努めることができなかった。

プログラム委員会 吉原委員長

- ・担当例会を下記の通り行いました。
 - プログラム委員会担当 21回
 - 会員卓話 6回
 - 外部講師 13回(うち一回はウェブ利用)
 - コロナで中止 2回
- ・会員卓話は入会年数の新しい方をお願いしました。
- ・ウェブを利用して初めてのリモート卓話を実施しました。

職業奉仕委員会 小池委員長

「職業奉仕を学び、理解を深め、実践しよう」を運営方針とし、三つの事業計画を立て委員会活動を進めました。職場訪問の実施は今年も「岩の原葡萄園」様からご協力を頂き実施することが出来ました。さらにもう一社くらい、新しいことに取り組んでいる企業訪問を計画したかったのですが、実施できませんでした。移動例会は計画通り上越医師会館総合健康管理センターで、会員各位の健康診断と合わせて実施しました。会長からの指示による「職業奉仕賞」については最終例会で発表させていただき予定です。なお、委員会として10月23日・11月13日の例会での卓話の講師を紹介させていただきました。

米山奨学委員会 渡邊委員長

本年度は①米山記念奨学事業の理解、②奨学生のフォロー、③衛星クラブ会員への情報提供を目標として活動してきた。世界の平和を願うことから始まった米山記念奨学事業の運営状況等を、例会で会員の皆さんに伝えてきた。衛星クラブの皆さんへの同様な情報提供は出来なかった。また、奨学生フォローが不十分だったことと事業計画の目標として地区目標額 1人 20,000円以上を達成することができなかったことを報告する。